



私はコンサルタントなので顧問とつく肩書を幾つもやっている。その一つが日本経済新聞の出版子会社が出している季刊教育誌DUCARE(デュケレ)の顧問だ。顧問だけでなく連載も持っている。学校訪問シリーズだ。

海外での学校視察もよく行っているので、慶應ニューヨーク高校や、スペイン一の料理学校であるルイス・イリサル料理学校なども取り上げた。昨年11月に訪問したのは、秋田にある公立大学・国際教養大

学だ。

国際教養大学は卒業生の就職率がほぼ100%で、その多くが上場企業に就職することで有名だ。他にも、授業の全てが英語で行われ、4年間のうち1年は海外提携大学に留学しなければ

国際教養大学を訪問

中嶋先生の話を楽しみに

ばいけない、など学生によく勉強させることでも有名だ。

マスコミで取り上げられるのは、今書いたようなキャッチーな点ばかりで、その内実についての突っ込みが足りない。他の取材記事を読んでいてストレス

がたまっていたので、具体的な内容を探るべく、自ら取材に行くことにした。

取材に当たりの何より楽しみにしていたのは、学長の中嶋嶺雄さんに話を聞くことだった。

中嶋先生は単なる学者ではな

化大革命は日本では好意的に評価されていたが、中嶋先生は毛沢東による権力闘争であると看破し論文を発表した。

インタビュウの時、「石井さん、国際化とグローバル化の違いは分かりますか？」と聞かれた。苦笑いで「ごまかしたが、後で頂いた資料で、教養とは何かということを思い知った。3月発売号でインタビュウは掲載される。と書いた日に、残念ながら、中嶋嶺雄先生はお亡くなりになったというお知らせがあった。」「冥福をお祈りいたします。」

(石井 至)

いしい・いたる 石井兄弟
社長、東京都在住

とめ 07 前卒者増の 新規 人で 求人 9 数を 前年 二 業 報 通